

「今 此処」から「いつか どこかへ」…
ヒトマロの生き方は現代に生きる
誰しもが願う「脱出の夢」。
このオペラはいわみの国から贈る
「ボクらのヒトマル物語」。



ヒト・マル

いわみ発 創作オペラ

OPERA
HITO・MARU

脚本・演出:加藤 直 作曲・指揮:寺嶋陸也 企画・制作:いわみ芸術劇場
プロデューサー:栗山文昭(いわみ芸術劇場芸術監督)

《ヒトマル》腰越満美 《サル》糸賀修平 《フヒト》鹿野由之 《オトメ》澤江衣里
《ムチマル》高橋泰臣 《シマネコ》赤坂有紀 《シマネズミ》横山琢哉
《コロス》チーム・ヒトマル、栗友会合唱団 《合唱》グラントワ合唱団 《楽士》アンサンブル・ヒトマル

2015年 **2月15日[日]** 13:30開場
14:00開演

島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール

料金 一般: 指定席3,500円(会員3,000円) / 自由席2,500円(会員2,000円)
学 生: 指定席1,500円 / 自由席1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
無料託児サービスあり。(申込が切 2/8)

[チケット発売] 2014年11月22日(土)

[チケット予約] 0856-31-1871 (グラントワ総合案内カウンター)

[お問合せ] 0856-31-1860 (グラントワ)

主催/島根県、公益財団法人しまね文化振興財団(いわみ芸術劇場)
共催/芸術文化とふれあう協議会、日本海テレビ、山陰中央新報社
支援/文化庁(平成26年度劇場・音楽堂等活性化事業)

助成/一般財団法人地域創造

協賛/益田あけぼのライオンズクラブ(認証35周年記念事業)

協力/栗友会、ザ・スタッフ、グラントワボランティア会

後援/益田市、浜田市、江津市、大田市、津和野町、吉賀町、美郷町、川本町、邑南町、島根県教育委員会、益田市教育委員会、
浜田市教育委員会、江津市教育委員会、大田市教育委員会、NHK松江放送局、山陰中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰
川本町教育委員会、邑南町教育委員会、中国新聞社、朝日新聞松江総局、読売新聞浜田支局、毎日新聞松江支局
益田ロータリークラブ、益田西ロータリークラブ、益田ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト益田
山陰万葉を歩く会、万葉公園、石西歌人クラブ

<http://www.grandtoit.jp>

島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER



今この現代ワタシたちはヒトに語りた言葉や物語を持っているのだろうか？歌って聞かせたい他者がアナタにはいますか？

実はボくらがいる此処だけが現実ではなく、アナタが見ている世界だけが世界ではないのです。この世界は疑いなく雑多な個性や声で満ちていて想像力でしか見ることが出来ないのです。が時代は見えない世界や想像力を本気で忘れさせようとしているらしい。

そんな現在だからこそ他人を求めるウタのそもそもを考えさせ沢山の顔や物語を有無を言わず想起させるヒトマルさんに思いを馳せてみようという訳です。ヒトマルさんはこの現代をどう見てボくらを何処へ連れていってくれるのでしょうか？彼とする旅は遠い昔人々と逸れてしまった「劇場」と再会する旅でもあるはずですよ。



【脚本・演出】 加藤 直(かとう ただし)

劇作家・演出家。上智大中退。1970年「黒テント」の創立に参加。1980年代からオペラ、演劇、ミュージカル、合唱オペラの作・演出の他童話、作詞、翻訳などを手がける。近年は言葉と音楽と声・身体との関係をモチーフに日本語による新しいオペラ作りを続けると共に 沖縄や非東京の異彩なアーティストたちと様々な実験的試みをライフワークの一環としている。まつもと演劇工場・工場長。



【作曲・指揮】 寺嶋陸也(てらしまりくや)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院終了。オペラシアターこんにやく座での演奏や、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。オペラ「ガリレイの生涯」「末摘花」のほか、室内楽、合唱曲、邦楽器のための作品など作品多数。ピアニストとして内外の演奏家との共演や、指揮、コンサートの企画など、活動は多方面にわたる。



【プロデューサー】 栗山文昭(くりやま ふみあき)

島根県に生まれる。指揮法を高階正光、合唱指揮法を田中信昭に師事。第20回中島健蔵音楽奨励賞受賞。現在12の合唱団を有する栗友会の音楽監督及び指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の代表幹事として、「Tokyo Cantat」などの企画に携わっている。現在、武蔵野音楽大学教授、島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。

【スタッフ】

装置／池田ともゆき
照明／成瀬一裕(あかり組)
衣装／武田園子
振付／天野恭子
演出助手／上原真希
舞台監督／大澤 裕(ザ・スタッフ)
副指揮／横山琢哉(栗友会)
コレペティトウル／須永真美
浅井道子
合唱指揮／高橋和行
神楽監修／今福 優
宣伝美術／小田善久
東京制作／赤坂有紀(栗友会)

《楽 士》

アンサンブル・ヒトマル
オーボエ／古部賢一
クラリネット／橋爪恵一
トランペット／曾我部清典
ヴァイオリン／山田百子
チェロ／朝吹 元
コントラバス／溝入敬三
打楽器／加藤恭子
ピアノ・チェンバロ／浅井道子



《ヒトマル》 腰越満美(こしごえ まみ)

NHKニューイヤーパーオペラコンサートでもおなじみの日本を代表するプリマ。新国立劇場「夕鶴」つう、『鹿鳴館』朝子や、二期会オペラ『蝶々夫人』のタイトル・ロールで絶賛され、現在まで国内外問わず数多くのオペラに出演している。その歌唱力と卓越した演技力は国外でも高く評価されている。



《サ ル》 糸賀修平(いとが しゅうへい)

島根県出身。新国立劇場オペラ研修所第10期修了。文化庁海外研修派遣制度で渡伊、その後、ローム ミュージックファンデーション在伊研究員としてドイツで研鑽を積む。2013年の新国立劇場オープニング作品「ピーター・グライムズ」では、急遽カヴァーキャストからの代役を務め、絶賛を博した。



《フ ヒト》 鹿野由之(しかの よしゆき)

小澤征爾指揮「フィガロの結婚」のバルトロ、若杉弘指揮「秘密の結婚」のジェロニモ等で絶賛を博す。二期会、新国立劇場、びわ湖ホール等数々のオペラやコンサートに出演し、その豊かな美声と演技力で、オペラ界に欠くことの出来ないバス歌手として活躍を続けている。



《オ ト メ》 澤江衣里(さわえ えり)

島根県益田市出身。国立音楽大学声楽科首席卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。パッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして国内外の演奏会や録音に参加。第79回日本音楽コンクール声楽部門第2位入賞。第11回東京音楽コンクール第2位入賞(最高位)。

《ム チ マ ロ》 高橋泰臣(たかはし やすおみ)

東京藝術大学音楽部声楽科卒業。地元島根県に戻り、ソロリサイタルや市民オペラに出演するなど、積極的に音楽活動を行っている。今回、チーム・ヒトマルより抜擢。

《シ マ ネ コ》 赤坂有紀(あかさか ゆき)

宇都宮大学教育学部卒業、同大学院修了。声楽を石野健二、大島博に、指揮法を高階正光、森垣桂一に師事。'95年World Youth Choirメンバーとしてカナダツアー参加。'08年Tokyo Cantat第1回「若い指揮者のための合唱指揮コンクール」第1位。合唱人集団「音楽樹」メンバー。

《シマネズミ》 横山琢哉(よこやま たくや)

慶應義塾大学文学部卒業。指揮法を高階正光、森垣桂一に師事。'07年ボローニャ(伊)、マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクール第2位。栗友会技術委員長。合唱人集団「音楽樹」幹事。東邦音楽大学、武蔵野音楽大学講師。

《コロス》 栗友会合唱団

栗山文昭を音楽監督・指揮者とする4つの混声合唱団、6つの女声合唱団、2つの男声合唱団で構成。各団が独自に演奏会、レコーディング等を行うと共にオーケストラとの共演を中心に(栗友会)としても活動を重ねている。



《コロス》 チーム・ヒトマル

オペラ「ヒト・マル」制作に向けて、島根、山口、茨城各県より公募で集まった参加者。舞台上立つ基本からスタッフワークまでを学び、新作オペラ創造の中心となって出演、裏方の両面で力を発揮する。



《合唱》 グラントワ合唱団

グラントワ・フランチャイズ団体として2009年に発足。顧問は栗山文昭、常任指揮者には高橋和行。これまでに邦楽や様々なオーケストラとの共演を果たし、満を持してのオペラ挑戦となる。

グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL:0856-31-1860(代表) FAX:0856-31-1884(代表)
e-mail:zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp

【交通案内】

- 石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
- JR益田駅から徒歩15分
- 萩・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
- 浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
- JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

